

# 広野町二ツ沼総合公園直売所



## 利用組合員紹介

第6回

昨年5月3日に広野町二ツ沼総合公園直売所がオープンしました。消費者の皆さんに新鮮、安全、安心な農作物を提供するため日々生産に励んでいる組合員を毎月シリーズで紹介します。今回はシリーズ第6回です。

- ①組合員氏名
- ②どんな物を出荷していますか？
- ③直売所に出荷してみたの感想は？



### ① 大和田 道子 さん

- ② 干し柿、じゃがいも、玉ねぎ、にんにく、サンチェ、ズッキーニ、花オクラ、姫とうがん、鉢植え花 等
- ③
  - ・直売所へ出荷しに行って、他の組合員の出荷している野菜を見たり、話を聞けたりするのが楽しみ。
  - ・数多く出荷している農産物の中から、自分の出荷物を選んで買ってもらえるとうれしい。
  - ・農薬を使いたくないので、消毒しなくても虫のつかない根菜類を作るようにしています。

### ① 堀江 友子 さん

- ② さつまいも、ほうれん草、ねぎ、小松菜、みず菜、ブロッコリー、キャベツ、ふき、せり 等
- ③
  - ・消費者からほうれん草、さつまいもは甘みがあっておいしいと言われることが多く、うれしい。
  - ・二ツ沼総合公園直売所ができて野菜の販売箇所が増えたのでうれしいです。



### ① 小林 富夫 さん

- ② 大根、春菊、芋がら、きゅうり、なす、みょうが、かぼちゃ、切干大根、(これから蜂蜜)
- ③
  - ・野菜(菜っ葉)は3~4日で大きくなってしまいますので、週2日の直売所営業に出荷するには大量に作れない。
  - ・毎日営業してもらえると、出荷回数も増えて野菜作りを専業化できる入り口となるような気がする。
  - ・値段が高くても売れる物を作っていきたい。

お申し込み・  
お問い合わせ先

広野町二ツ沼総合公園直売所利用組合では組合員を募集しています。

加入希望される方は、下記へご連絡ください。

広野町役場 産業グループ ☎0240-27-4163

## 先進地視察研修を終えて

昨年の5月に広野町二ツ沼総合公園直売所がオープンして6ヶ月が経ちました。消費者の皆さんに新鮮、安全、安心な農産物を提供するため日々生産に励んでいる組合員を毎月シリーズで紹介しています。今回は、直売所利用組合員の経営に対する知識向上を目的に行われた先進地視察研修の様子も紹介します。



鈴木郁組合長

広野町二ツ沼総合公園  
直売所利用組合

組合長 鈴木 郁

平成19年11月16日、広野町二ツ沼総合公園直売所利用組合員11名は、野菜、花きの生産、流通、加工等の視野を広げると共に、直売所施設の効率的利用及び経営に対する知識向上を図るために、(財)猪苗代町振興公社運営の農産物直売所フレッシュいわはしを視察研修しました。フレッシュいわはしは、平成12年8月12日いわはし館内に農産物直売所としてオープンし、

平成18年8月12日に移築して新直売所としてオープンした施設です。店内には、今が旬の会津みしらず柿、りんご、きのこ、ごぼう、切り花等が所狭しと並んでいました。出荷者組織等について、渡辺会長より説明がありました。構成は役員8名、正会員81名、準会員6名。販売手数料については、正会員から15%、準会員(猪苗代町外の方で、猪苗代町で出荷できない農産物を出荷)から20%差し引いているそうです。組合員は、年配の方が多く一輪車で出荷に来て、コツコツと貯めた売上げで温泉旅行をして土産話に花を咲かせているそうです。定休日は、12月から3月まで、水曜日となっているそうです。今年度の売上げは、昨年度より20%伸び、1日あたりは、平日で14~15万円、土、日で20万円となっているそうです。フレッシュいわはし直売所は猪苗代湖を前に、また、広い駐車場からは、磐梯山が一望でき、猪苗代ガラス館が隣接するなど、多くの観光客が集まる恵まれた所だと思いました。

最後に、渡辺会長から、6年以上試行錯誤しながら現営業体制、組合員数に至った旨の説明がありました。我が二ツ沼総合公園直売所は、営業開始後6ヶ月です。研修後、参加者の中から参考になることは我が直売所に取り入れたいと意欲的な意見も出されました。今後、新鮮安心、安全な農産物を提供し、年間を通してお客様に愛され、利用される直売所を目指して、組合員と共に、更に精進して参りたいと思います。



担当者の説明に耳を傾ける参加者